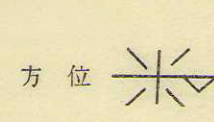


凡例



下水
へい
主要出入口

井戸
生垣

予定建築物
(用途を記入のこと)
既存建築物
(用途を記入のこと)

敷地界
地番号界

町村界
区郡界

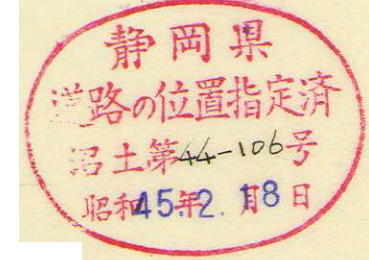
都市計画路線
既存道路

予定する道路の位置
指定された道路の位置及び建築線
(指定年月日に番号記入のこと)

廃止される道路の位置
申請する道路の位置

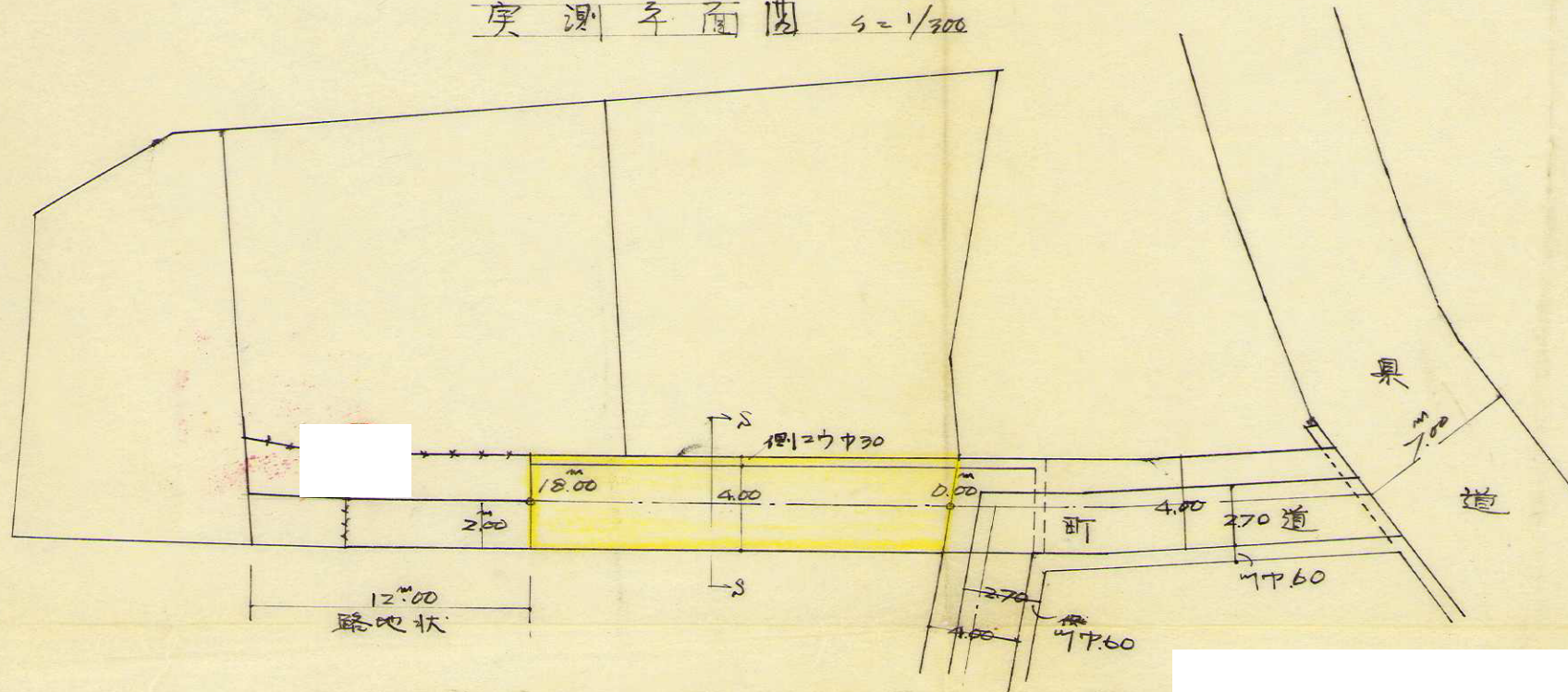
標識の位置 ○

整理番号	第	号
道の位置の台帳		
告示年月日	年	月 日
告示番号	第	号
指定年月日	45年	2月 8日
指定番号	第	44-106号



地籍図 (実測図及び公図写)

実測平面図 1/300



- 注意
- 一、「権利別」欄は土地所有権、借地権又はその土地内の建物若しくは工作物について該当する権利をそれぞれ記入すること。
 - 二、図面中に地番号及び権利並びに氏名をそれぞれ記入すること。
 - 三、備考欄には権利別その他特記すべき事項を記入すること。
 - 四、申請の道の幅員及び長さの単位は「メートル」(小数点以下二位迄)とすること。
 - 五、附近見取図と地籍図との方位を一致させること。
 - 六、図面は地籍図、附近見取図、及び断面図を記載のこと。

(行政協会)